岩盤ボーリング柱状図

調査名 災関砂防中ヶ原川測量調査設計業務

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象 砂防 砂防

ボーリング名	B-1	**調査位置**	広島県呉市　呉市所管内	**北緯**	34° 18′ 11.73″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所	**調査期間**	2019年 2月 15日 ～ 2019年 2月 23日	**東経**	132° 42′ 43.98″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人** / **コア鑑定者** / **ボーリング責任者**	
孔口標高	T.P. 172.84m	**角度**	180° 上 下 90° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	14.00m	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90°	**使用機種**	試錐機 KR-50 / エンジン NFAD5 / ポンプ 丸山MS172EAM

標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	記事
172.34	0.50	粘土質砂	暗黄							粘土質砂～砂質粘土。植物根混入。
171.84	1.00	玉石混り砂礫	黄褐							流紋岩玉石および礫。基質は細砂。
171.34	1.50	粘土	褐							比較的均質な砂質粘土。礫を混入しない。
170.94	1.90	玉石混り粘土	黄褐							流紋岩玉石および礫。基質は細砂。
168.54	4.30	花崗岩	灰褐	w5		E	VI	d	DH	花崗岩の風化残積土。砂～シルト状コア。岩石組織をほとんど残さない。
166.64	6.20	花崗岩	灰褐	w4		D	V	c	DH	岩片状コア。岩片は比較的硬質。GL-7.2～7.3mにて高角度の粘土状断層あり。厚さ5cm傾斜∠75°
162.34	10.50	花崗岩	黄褐	w5		D~E	VI	d	DH	破砕により砂礫～岩片状コアとなる。GL-9.2～9.35mにて断層粘土。厚さ1.5cm、傾斜∠65° 断層粘土周辺は同じ傾斜で平行に多数の亀裂あり。
158.84	14.00	砂岩	黄褐～灰褐	w4		D~C	III	c	CL	花崗岩内のゼノリス（捕獲岩）と推定される。短柱状コア、一部岩片状。岩片は軟質でハンマーピックで濁音。樹枝状に褐色の潜在亀裂入る。潜在亀裂は指圧で分離する。亀裂は波状～不規則で粗く白色の粘土を介在する場合がある。岩片内部まで褐色を呈する。

コア採取率 (%)、最大コア長 (cm)、RQD [%]

深度 (m)	コア採取率 (%)	最大コア長 (cm)	RQD [%]
0–1	(100)		
1–2	(100)		
2–3	(100)		
3–4	(100)		
4–5	(100)		
5–6	(100)	5	
6–7	(100)	5	
7–8	(100)	4	
8–9	(100)	10	[10]
9–10	(100)		
10–11	(100)	15	[15]
11–12	(100)	20	[30]
12–13	(100)	13	[13]
13–14	(100)	7	

孔内水位／測定月日: 02/15 1.30; [illegible]; [illegible]; [illegible]; [illegible]; 02/19 8.10; 02/20 8.80

標準貫入試験（深度－N値 図）

深度 (m)	N値（打撃回数／貫入量 mm）
1.15～1.45	6/300
2.15～2.45	48/300
3.15～3.39	50/240
4.15～4.30	50/150
5.15～5.36	50/210
6.15～6.23	50/80
7.00～7.00	50/0
8.00～8.00	50/0
9.00～9.05	50/50
10.15～10.45	29/300
11.15～11.27	50/120
12.00～12.09	50/90
13.00～13.01	50/10

削孔状況

削孔月日	削孔速度 (cm/h)
	50
	67
2/15	100
2/16	50
2/18	67
2/19	50
2/20	40

孔径・孔壁保護: 86/B2　コアチューブ・ビット: φ66/DB　給圧 (MPa): 5.0　回転数 (rpm): 200　送水圧 (MPa): 10.0　削孔水・送水量 (L/min): W2/3　排水量 (L/min): 3